

平成 30 年度 大学院人文科学府 修士課程 第 1 期入学試験問題
(日本語)

解答は、解答用紙に書くこと。その際、「問 1 - 1」などと記し、どの問いに対する解答かを明示すること。

問 1 .

次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。

著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。

(中野三敏 (1992) 『江戸文化評判記：雅俗融和の世界』、中公新書。
「まえがき」より。)

問 1 - 1 下線部 (1)-(5)の漢字のよみかたをひらがなで書きなさい。 (15 点)

問 1 - 2 四角で囲った(a)-(e)の語句を、文意が大きく変わらないように、別の表現で
言い換えなさい。 (35 点)

問 1 - 3 冒頭に、【問 1-3 古典をこちら側から見るか、あちら側から見るかは、結構
大きな問題だと思う。】とありますが、著者の意見としては、(i) どちらのほうか
(ii) どういう理由で、良いと言っていますか。本文の丸写しではなく、できる限
り、自分の言葉で言い換えながら答えなさい。 (25 点)

問 2.

新学期にシラバスを見ている際に、興味をひかれる授業を見つけ、その授業に出席し
たいと思ったとします。ただ、担当の先生にも面識がなく、その科目は自分の専門の科
目ではないので、自分が参加できるレベルの内容かどうか不安に思ったとしましょう。
その先生にメールを出すとしたら、どのような文面にするか、書きなさい。

(25 点)